

経営学部青木ゼミは、“学び”と“遊び”に全力で取り組むゼミです。2年生14人、3年生16人、4年生12人、計42人の全学年合同で活動しています。今回は、青木ゼミの“学び”と“遊び”について紹介していきます！

“学び”ではプロジェクト活動を紹介します。プロジェクト活動とは、ゼミ生がやりたいことを企画し、実行する活動です。現在活動している様々なプロジェクトの一つに『マチサガプロジェクト』があります。このプロジェクトのテーマは、地域活性化・地域ブランディングです。学生視点で課題を見つけ、地元企業と協力し、町田・相模原地域のブランドイメージの認識、定着、向上を目指しています。実際に企業の方にプレゼンをしたり、現地に出向いてヒアリングを行うなど、社会を巻き込んだ活動をしています。現在は農家の方とともに、地産地消の活性化のためのファーマーズマーケットというイベントを企画しています。

“遊び”では青木ゼミのイベントを紹介します。主なイベントとして、納会、夏合宿、萬会（OB・OG会）があります。これらは毎年、ゼミ生が一から企画しています。そのため、年度ごとに様々な体験をできることが特徴です。去年の



夏合宿では、山梨県に行ってフィールドワークをしたり、川辺でバーベキューをしたりしました。日頃から全学年合同で活動しているので、全員で一緒になって楽しむことができます！

青木ゼミのメンバーは、青木先生を筆頭に“学び”と“遊び”に全力で取り組める人ばかりです。このような活動から得られる充実感が青木ゼミの魅力です！